旧岡山県農学校　現高松農業高校地域向け情報誌

備中高松城下町かわら版

http://www.takano.okayama-c.ed.jp/

第６３号
平成22年2月1日

発行元
岡山県立
高松農業高等学校
tel
086-287-3711
fax
086-287-3713

朝礼台

やがて来る春に向けて

校長　石田正人

図書館のある本館4階の窓を開けると、眼前に大鳥居（高さ27．５ｍ、昭和47年完成。以下数値、年のみ表記）の偉容が迫る。全国には他に、和歌山県田辺市の熊野本宮大社（33．９ｍ、平成12年）、奈良県桜井市の大神神社（32．２ｍ、昭和61年）、新潟県弥彦村の弥彦神社（30ｍ、昭和57年）などに大鳥居がある。完成の年を追って高くなっているが、何れも一度は日本一の高さを誇ったはずである。先日、今春の県立高校等への進学希望調査が発表された。本校の五学科全体の希望者数は、定員に対して一・五七倍と、県下で２番目の高倍率だった。昨年の春、４月28日、私は「高松農業高校を、この地域の人々から、憬れとともに、いつまでも親しまれ、スポーツに躍動し、文化の華香る、この地における最高学府として、誇りある学び舎にしよう」と来賓や県下の校長先生らが列席する前で式辞の中で言った。備中高松の大鳥居に励まされ、「大いなる目標」を持って、生徒、教職員一丸となって、今は、この一年のまとめ、春に備えて大切な学期を送っている。

歓声

農業科学科では1月19日に、3年生による課題研究発表会並びに模擬会社「実らい」の株主総会を開催しました。生徒自らが設定した研究や製作課題について、目的、計画、結果・考察にまとめ、パワーポイントにより発表しました。それぞれに苦労や失敗、また成果を一生懸命にプレゼンテイションしました。株主総会では今年度の事業報告並びに決算報告、利益金処分案などが承認されました。今年は新商品の開発が成功し、利益につながったようです。発表題目、発表者は次のとおりです。

「極甘トウモロコシ栽培を目指して」
長谷川雅英・梶原祐貴・難波　慧・藤原　望
藤原裕明

「ジャンボタニシについて」
小木曽順一・原　将太

「果菜類のコンパニオンプランツ栽培について」
近藤昌平・中桐優希・町田　茜・松本章宏

「はればれプラントと防根給水ひもを使ったイチゴ栽培」
香山慎二・木原大輝・高木庸生・田中拓也

「自動給水停止装置の製作」
小川博司・清原　寛・原田一兵・濱邊祐太

「カエルの生態」
藤原一穂・吉田康晃

「バケツ稲の肥料別生育調査」
前川直紀・守安将人

「廃食油のボイラーへの利用」
平井良和・藤田慧司

「稲の生育調査」
赤木理人・石本佳也
江口明優・岸本考史
平田直樹・穂束隆行
大森徹人・亀田健太
難波涼平・三宅　匠

「サツマイモ」
枦木　啓・藤田浩輔・松尾勇司

課題研究発表会

1月25日には、農業土木科3年生の専攻別学習発表会がありました。

○測量設計専攻
「吉備高原自転車道の改良について」
青木義之　安西健太　石原克彦　石丸　晃
佐藤竣一　住吉大地　中村輝生　難波勝正
難波亮行　枦　哲平　守安克之　若狭航平

○測量施工専攻
「河川緑化工事に挑戦！」
石原翔太　内田勇樹　小川　陸　菊池智紀
小梶　誠　坂口尚久　西川拓郎　濱井和馬
原田将兵　平野　健　藤井博行　横田将弥

○環境専攻
「高松地域4地点におけるPH・ECについて」
田坂繁亮
「高松地区用水路定点観測地点におけるDO値変動について」　瀧本薫久
「平成21年度岡山市高松地区水環境調査（CODについて）」　千輪勇輝
「高松地区水環境調査（平成21年度）アンモニア態窒素について（NH4-N）」　桑原大貴
「硝酸態窒素について」　森　誉史
「平成21年度高松地区水環境調査流速流量を中心に」　市川眞伍　田邉舜也
「身近な大気環境調査・乾湿湿度計を用いた湿度測定」　村上和也
「SS（懸濁物質）について」　岸本将太

モモの弱せん定研修

園芸科学科果樹専攻では、平成17年から新たなせん定技術として、モモの岡山自然流弱せん定について学んでいます。１月26日には、２年生11名が、総社市より秋山陽太郎さんを講師にお迎えし、「モモの岡山自然流弱せん定における冬季せん定」について、講義と実技の指導をいただきました。

この技術は、秋期せん定を導入し、冬期は超弱せん定として、モモの樹勢を安定させ、短果枝中心の樹作りによる高品質安定多収を目標としています。

丁寧な実技指導をいただき、生徒の理解も深まりました。

動物愛護センター研修

昨年の12月22日、畜産科学科2年生実験動物専攻生10名は、岡山市御津にある動物愛護センターで、センターの事業内容や犬の登録、狂犬病、また飼えなくなった犬猫の実情などについて研修しました。

殺処分される犬の現実を見せつけられた私達は、ただ涙し、話に耳を傾けるだけでした。私達がこれからどのように動物の命と向き合わなくてはならないか、深く考えさせられる研修でした。

放課後

初級園芸福祉士実践事例発表会

１月17日、本校を会場に「２００９初級園芸福祉士実践事例発表会」が開催されました。本校からは園芸科学科２年、園芸福祉専攻で学ぶ２組４名が発表しました。枝光梨那さんと大嶋千晴さんは「ケアハウスでの園芸交流」について、山下敬太君と重近祐希君は「自閉症児との園芸交流」について、それぞれ手作りポスターなどを利用して活動内容を紹介しました。県内外から55名の一般参加者を前に、堂々とした発表でした。

2月の主な行事

1（月）スクールカウンセラー来校 AM
　　　H科・F科学習発表会
2（火）家ク庄内保育園訪問
　　　Z科・F科学習発表会
　　　社会人講師（1A）
3（水）Z科学習発表会
4（木）社会人講師（2A）
5（金）家ク庄内幼稚園訪問
9（火）自己推薦入学者選抜
13（土）園芸福祉認定試験
15（月）家ク加茂幼稚園訪問
16（火）社会人講師（2H）
17（水）３Z登校日
18（木）農業教育研究発表大会
19（金）人権教育研修会
21（日）簿記検定（2A）
22（月）学年末考査～26日
　　　３年登校日
23（火）社会人講師（1E）
24（水）PTA役員会・評議員会
　　　一般入試受付～26日
26（金）同窓会入会式
　　　就農予定者激励会

部活動報告

第６２回岡山県高等学校バスケットボール新人優勝大会(男子)１／９・１０
高松農４８－３９倉敷南　高松農３２－１１３玉野光南
（昨年１０月の選抜大会に続いての県大会ベスト１６）

第５回ニッタク杯争奪笠岡市長杯卓球大会　１／９
男子団体　予選リーグ２位
　１戦　高松農３－０笠岡工　　２戦　高松農３－１倉敷
　３戦　高松農０－３水島工Ａ
決勝２位リーグ　１勝３杯
　１戦　高松農０－３岡山東商　　２戦　高松農３－０笠岡商
　３戦　高松農２－３水島工Ｂ　　４戦　高松農０－３倉敷商Ａ
女子Ｔ予選リーグ５位
　１戦　高松農０－２玉野光南　　２戦　高松農０－２金光学園
　３戦　高松農２－１倉敷天城　　４戦　高松農０－２笠岡商Ｂ
　５戦　高松農０－２倉敷青陵
　順位決定戦　高松農１－２倉敷商

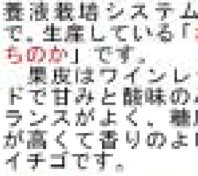
第３２回岡山県高等学校ラグビーフットボール新人大会
高松農・城東０－８３倉敷工・鴨方

レスリング全国高校選抜中国予選大会１／３０・３１
【団体】１回戦　高松農１－６鳥取中央育英、
　敗者復活１回戦　高松農４－３田布施農
　５位決定戦　高松農３（内容勝ち）３豊浦
【個人】５５ｷﾛ級　５位　谷澤　２Ｅ　　６０ｷﾛ級　３位　香山　２Ａ
　９６ｷﾛ級　１位　大平　２Ｆ
（団体・個人とも５位以内、３月２６日～２９日新潟での全国大会出場）

高農の逸品

農業科学科３年生が、はればれプラント（岡山県農業試験場が開発したイチゴの養液栽培システム）で、生産している「さちのか」です。

果皮はワインレッドで甘みと酸味のバランスがよく、糖度が高くて香りのよいイチゴです。



※A科：農業科学科　H科：園芸科学科　Z科：畜産科学科　E科：農業土木科　F科：食品科学科